

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社三井E&S			コード	7003
提出日	2024/5/24	異動(予定)日	2024/6/26		
独立役員届出書の提出理由	・ 定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の 同意		
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし				
1	ウォン ライオン	社外取締役	○														○	新任	有	
2	田中 浩一	社外取締役	○																有	
3	川崎 弘一	社外取締役	○																有	
4	三輪 美恵	社外取締役	○																新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1		長年アジア各地の企業、政府機関、教育機関などで、サステナビリティの取り組みへの助言及び人材育成活動に携わるとともに、博士(経営学)として専門的知見を有している。また、国内大手化学会社の社外取締役を務めており、人材育成及び企業経営全般における豊富な知識と実績を有している。当社の経営全般について大所高所より助言いただくとともに、独立した立場から経営の監視・監督を行っていただくことを期待するため、社外取締役に選任している。また、ウォン ライオン氏は、東京証券取引所が定める独立性基準及び当社が定める「社外取締役の独立性基準」(以下、「独立性基準等」)を満たしている。以上の理由により、同氏は一般株主と利益相反の生じるおそれのない社外取締役であると判断し、独立役員に指定している。
2	田中浩一氏は、2015年6月まで、三井物産株式会社の業務執行者であった。同社と当社グループとの間には、機器類の販売及び仕入等に関する取引関係が存在しているが、直近の事業年度において当社グループの同社に対する売上はなく、また、同社の当社グループに対する売上が同社の年間連結収益に占める割合は0.1%未満である。同社は当社の株式の一部を保有しているが、同社による当社株式保有比率は他社と比して突出していない。	主に総合商社の経営者としての経験に基づく事業活動や経営全般に関する豊富な見識、並びに当社社外監査役としての実績を有している。また、長年、財務・経理業務に携わり財務・会計に関する相当程度の知見を有していることから、客観的な見地にに基づき適切な監査をしていただくことを期待し、監査等委員である社外取締役に選任している。 三井物産株式会社と当社との取引の性質及び規模、同社による当社株式保有比率も他社と比して突出していないこと、田中浩一氏が同社の業務執行者を2015年6月に退任していることに照らし、「独立性基準等」における独立性に問題はないと判断している。 以上の理由により、同氏は一般株主と利益相反の生じるおそれのない監査等委員である社外取締役であると判断し、独立役員に指定している。
3	川崎弘一氏は、2022年6月までJSR株式会社の業務執行者であり、2021年6月まで、その関連会社である日本プテイル株式会社の業務執行者であった。JSR株式会社と当社グループの間には取引関係はない。日本プテイル株式会社と当社グループの間には、部品販売等に関する取引関係が存在しているが、直近の事業年度において同社の当社グループに対する売上及び当社グループの同社に対する売上はない。	長年、大手化学会社において製造、生産の技術部門の業務に携わるとともに、経営者としての経験に基づく事業活動や経営全般に関する豊富な見識を有していることから、客観的な見地にに基づき適切な監査をしていただくことを期待し、監査等委員である社外取締役に選任している。 日本プテイル株式会社と当社との取引の性質及び規模、川崎弘一氏が同社の業務執行者を2021年6月に退任していることに照らし、「独立性基準等」における独立性に問題はないと判断している。 以上の理由により、同氏は一般株主と利益相反の生じるおそれのない監査等委員である社外取締役であると判断し、独立役員に指定している。

4	<p>三輪美恵氏は、2022年6月まで東日本旅客鉄道株式会社の業務執行者であった。同社と当社グループの間には、レーダー探査の受託等に関する取引関係が存在しているが、直近の事業年度において同社の当社グループに対する売上はなく、また、当社グループの同社に対する売上が当社の年間連結総売上高に占める割合は0.1%未満である。</p>	<p>長年、大手鉄道会社において国内外の商業施設の開発・運営や新規事業開発等に従事した後、大手旅行会社の地域交流及びCX（顧客価値創造）担当の執行役員を務めており、マーケティング、サステナビリティ及び企業経営全般に関する豊富な知識と実績を有している。独立した立場から経営の監視・監督を行っていただくとともに、客観的な見地に基づき適切な監査をしていただくことを期待し、監査等委員である取締役を選任している。</p> <p>東日本旅客鉄道株式会社と当社との取引の性質及び規模、三輪美恵氏が同社の業務執行者を2022年6月に退任していることに照らし、「独立性基準等」における独立性に問題はないと判断している。</p> <p>以上の理由により、同氏は一般株主と利益相反の生じるおそれのない監査等委員である社外取締役であると判断し、独立役員に指定している。</p>
5		

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。